

全員協議会

平成22年6月30日

1 岩原スキー場について

(株)ライフスタイルサービスより説明)

21年10月30日に民事再生手続きを東京地方裁判所に申し立て、翌年1月9日再生手続きの開始決定、プロドマークスが再生計画案を提出。6月10日に臨時の株主総会、取締役会を開催して役員の変更、商号の変更(岩原観光光から(株)ライフスタイルサービス)、定款を変更。営業を行うため、借地を再度継続利用させていただきたい。

主な質疑

- Q:新しい会社の役員に旧岩原観光の取締役の人たちはいるのか。
- A:この中には一切残らない。
- Q:大株主のプロドマークスとはどういう会社か。
- A:上越スキー場で広報宣伝製作、イベントの会社である。
- Q:岩原観光光から(株)ライフスタイルサービスに商号が変わったが、実際の経営者はプロドマークスになるのか。

A:プロドマークスは、株主である。

Q:今後とも経営保証がどういう形で行われるのか。

A:スポンサー契約の条項に盛り込まれ、今後についての資金提供を受けられる。

Q:岩原スキー場の貸付契約は新たに行うのか、それとも継続したとみなすのか。

A:21年7月1日に岩原スキー場についての3者契約書は、丙が(株)ライフスタイルサービスに乙の岩原管理委員会の代表者が変わる。住所表示が正確に土樽731番地79に。金額的、契約的にも契約の変更はなく法的に照らして見ると新たな契約の必要もないが、解りやすくする為に変更契約書を交わしておいたほうが良いと考えている。

2 成人式先送りに関する件について

6月議会の後に成人式対象者並びに来賓者等宛ての案内に「諸般の事情」を理由として詳細な説明がないため大変混乱を生じさせ、深くお詫び申し上げます。その後の21日に改めて詳細の理由をしたため再連絡させていただきました。

Q:生涯学習計画の公民会事業に成人式が載っている。

確かに質問が出たが議会の総意ではない。議会に説明があるものと理解していたが、ないまま中止の通知がきた。

A:自己責任を執ることの難しさと自治体の責めが生じることなどからコンプライアンスの観点と県内の状況の例に沿って、判断した。危機管理の部分ではまずかったこともあるが、決して議会軽視したつもりはない。

Q:中止を決めた理由は、飲酒の件他に何か。

A:実行委員会がこの時点で実際に活動していなかったことも理由の一つだった。

平成22年7月8日

1 岩原スキー場について

(株)ライフスタイルサービスより説明)

都合により代表取締役が欠席となった。運営方針は今月中か少し延びるかもしれないが、昨シーズンをベースにある程度のリリースを予定している。町からの借地は従前の面積を継続して借りたい。財務体質の改善は最優先に考えたいが、安全輸送面でのメンテナンスは必要であり資金は投下する。メンテナンスは、業務委託先に丸投げせずできることは当社と業務提携先の両方で点検す

る等技術の向上を図り、技術・営業面の支援と人事交流からの相乗効果を期待したい。

総務課・社名・住所・代表者が変わった中での変更契約となることから、契約期間は前と同じく議会の議決を要さない契約である。

主な質疑

Q:前会社の社員はどうなるのか。

Q:会社の名義、役員が変わったが社員の雇用保険、社会保険は前と同じである。

A:スノーリゾートサービス(株)との契約関係は。

Q:技術面・業務面での業務委託先であり契約は10年間継続したもので変わらな

2 湯沢高原スキー場の決算について

(スノーリゾートサービス(株)より説明)

町の観光事業の委託を受けてから3年が経過したが、平成4年のロープウェイの入込みが43万8千人から現在の委託を受けてからは、半分の19万人前後の半数に減った非常に厳しい状況が続いている。苦しい状況から施設賃借料を免除して欲しい。また、高原のトリプルフトの整備に作業道が

ないこと、GALAの南エリアを再開するに当たり通信ケーブルの埋設替える為、今年作業道を作つて頂きたい。

主な質疑

Q:作業道を町の方にお願ひするにも契約の中から関連付けられるのかどうか。

A:作業道はトリプルフトのメンテナンス、或いは将来架け替える工事用道路としても必要不可欠である。道路完成後は冬季の初心者用コースに利用できる利点がある。

Q:管理道路の整備延長並びに見積価格は。

A:工事延長が300m、道路勾配8.5度で消費税を含めて2,500万円程度である。施設貸付金の免除依頼の件、19年4月1日から24年3月31日消費税を含めると施設4,200万円、土地335万6,024万円の赤字。累計欠損額で3,635万1千円投資額のうち、減価償却費3カ年2,368万1千円、トータルで7,500万円が実質の赤字となる。

Q:町としてはどうしたいのか。

A:町有施設でありながら赤